

公開・非公開の別	☒ 公 開	☐ 部分公開
	☐ 非公開	

令和 8 年度第 1 回浜松市景観審議会会議録

- 1

開催日時

令和 8 年 8 月 2 1 日（金） 午前 1 0 時 0 0 分から
- 2

開催場所

浜松市役所本館 8 階第 3 委員会室
- 3

出席状況

委員

大林 勇（会長） 新妻 淳子（職務代理者）
浅見 佳世 大石 芳子
門田 典子 鈴木 淑仁
高浪 由有

事務局

都市整備部 部長 濱田 輝秀
土地政策課 課長 澤木 昌孝
課長補佐 山本 豊
景観推進グループ長 神谷 典洋

説明者等

都市整備部 花みどり担当部長 磯部 篤
緑政課 課長 鈴木 秀幸
緑地保全グループ長 太田 佐知代
緑政グループ長 伊藤 恵子

欠席委員

柴田 昌幸 千野 貴彦 花澤 信太郎

4

傍聴者

1 人

5

議事内容

・議事

(1)（諮問）市民の森の解除について（中央区和合町地内）
(2)（諮問）市民の森の解除について（中央区富塚町地内）

・報告等

(1)（報告）浜松市緑の基本計画の進捗について

6

会議録作成者

土地政策課景観推進グループ 太田 晴信

7

記録の方法

発言者の要点記録 録音の有無 有

8 会 議 記 録

1 開会

2 議事

(1) (諮問) 市民の森の解除について (中央区和合町地内)

(新妻委員)

市民の森の維持管理費はどのような仕組みか。また、指定解除後の維持管理や景観への影響が懸念される。

(緑政課鈴木課長)

市民の森の所有者に、1㎡あたり 40 円の報償金を支出している。今回の場合、報償金を受け取っての維持管理にプレッシャーを感じており、管理は引き続き行う意向であるが、指定の解除のみ希望している。

【審議結果】

本諮問について異議なしとして答申することを決定。

(2) (諮問) 市民の森の解除について (中央区富塚町地内)

意見なし。

【審議結果】

本諮問について異議なしとして答申することを決定。

3 報告等

(1) (報告) 浜松市緑の基本計画の進捗について

(浅見委員)

高齢化により市民の森の指定解除が今後も増加し、保全面積が減少し続ける懸念がある。環境省の自然共生サイト(30by30 目標)や TFND やネイチャーポジティブの流れを活用し、企業との連携・地域の巻き込みを通じた森の維持管理の仕組みを検討してほしい。緑政課だけでなく、環境部局や防災部局とも連携することが有効ではないか。

(大林会長)

保全緑地を増やすために、候補地の所有者に打診するのか。また、神社・寺院も緑が多く感じるが指定の対象となるか。

(緑政課鈴木課長)

そのとおり。市民の森に指定することで所有者の権利に制限がかかることが調整時の留意点となる。

(新妻委員)

市民の森の指定にメリットがわかりやすく伝わるような制度設計ができると、解除抑制・

新規指定促進につながるのではないかと懸念する。

令和 7 年度の都市公園整備面積が少ない理由について確認したい。

(都市整備部濱田部長)

用地取得を複数年にわたって進めている財政事情がある。一方で、ストック活用・再整備の観点から、全国的に面積の拡大よりも既存公園の質の向上に重点を移す方向性がみられる。質に係る評価指標の見せ方も含めて検討が必要と認識している。

(門田委員)

公園の利用方法は都会と地方で違いがあり、浜松の特性を考慮した整備をしてほしい。

公園の遊具が老朽化しており、子どもが遊べない状況が見られる。整備にあたっては市民が必要を実感できるような内容・見せ方の工夫が重要である。

(大石委員)

日陰や雨よけのない公園は夏場や防災時に使いにくいと思うため、そうした側面での環境整備も検討してほしい。

4 閉会